専門教育科目　講義科目

科目名：	FP基礎と提案書	科目コード	EK11
		単位	2
科目主査：	佐藤 益弘　　担当講師： 佐藤 益弘	配当年次	3・4

授業の目的と概要	グループワーク： ☐ あり ☑ なし	個人ワーク： ☐ あり ☑ なし

FP【ファイナンシャルプランナー】コースは家計に必要な知識や情報が得られ、すぐに実生活で実践できる実学です。一方、主要な学習科目が6分野に分かれるなどその学習範囲の広さもあり、受講される方から『「何から」「どのように」学んで良いのか？よくわからない』という話も良く頂きます。
そこで、本科目では、「そもそもFPとは何か？」「どのような視点で学ぶと良いか？」などFPコースを学ぶファーストステップとしての役割も果たします。

履修の前提となる科目	☐ あり ☑ なし	科目名：
履修の前提となる知識 その他特記事項	日々のニュースの中で「FP」に関わると思える点に注目しておきましょう。 また、テキストは完全に理解できなくとも、専門用語等に慣れるため、一読しておいてください。	
テキスト	『FP総論』日本FP協会／『提案書の作成』TAC,最新版	

この科目の 到達目標	①FP【ファイナンシャルプランナー】コースの全体像＆各科目の学習方法を理解する。 ②FPビジネスの現在、過去、未来、問題点（コンプライアンス）について理解する。 ③提案書課題の意義と発想、対応方法について理解する。
成績評価 の 方 法	１日目の課題および２日目の最終試験で評価します。きちんと授業を聞くようにしましょう。 ※スクーリング全日の出席、課題、最終試験の提出（白紙提出不可）をもって、採点対象とする。

事後学習	時代の変化とともに「FP」を取り巻く環境も変化しています。そのような中、様々なルール（法律）や税制等諸制度が改正されています。本講義で学んだことはあくまでベース＝スタートラインなので、ことあるごとに日本経済新聞や日本FP協会のHPなどで環境の変化を確認し、実生活で役立てるようにしていただきたいです。
事後学習の 参考文献	資格試験受験のための教材については、WEBで過去問を確認し、不明な点はテキストなどと照らし合わせ確認すること。

スクーリング受講時に用意するもの

☑テキスト ☑筆記用具 ☑電卓 ☑カメラ・マイクは必須となります。